

3. 対象物のエッジに緑や赤のちらつきがあります。どうすればいいですか？

色収差もしくは偽色という現象が起きております。

色収差は、光がレンズで屈折する際に、色によって屈折度合いが異なることで発生する現象です。色収差の場合、レンズを変更することで現象を改善することが可能です。ご希望であれば仕様により適したレンズの選定をレンズメーカーに依頼致しますので、ご連絡ください。

偽色は、細かい網目など非常に細かい画像パターンを撮影する際に、多くのデジタルカメラが採用している、ベイヤパターンを使用する方法によって発生することのある問題です。

ピントの調整や撮影する角度を調整することで現象を軽減させることが可能です。

カラーカメラ特有の問題ですので、カラーの必要がない場合は、モノクロカメラの使用をお勧めいたします。

ベイヤパターンを使用する方法によって発生することのある問題です。

ピントの調整や撮影する角度を調整することで現象を軽減することができます。

[お問い合わせはこちらから](#)